こんな議案を審議し決めました



議案審議

令和８年第４回定例会が８月27日から９月30日までの日程で開催されました。議案・意見書・決議は計32件で、慎重に審議しました。

8月27日 議案上程	9月4日 議案質疑	9月30日 討論採決

- 専決承認 …… 2件
- 決算認定 …… 9件
- 人　事 …… 4件
- 条例改正 …… 5件
- 補正予算 …… 4件
- 意見書 …… 7件
- 決　議 …… 1件

今号ではこの中から７つをpickupします。結果の詳細は10頁をご覧ください。



PICK UP 1

議案第63号　専決処分につき承認を求めることについて

全員賛成で承認しました。

概　要

令和８年７月７日に信楽町長野（ハイランド地区）で発生した土砂災害に対し、応急対応及び復旧のために緊急的に必要となる経費並びに今後の災害対応などの不測の事態に備えた予備費について同日付で専決処分を行った。

補正予算額　1億8,952万3千円

【歳入予算の補正】

- 基金繰入金…7,062万3千円
- 市債…1億1,890万円

【歳出予算の補正】

- 現年公共土木施設災害復旧事業…1億1,952万3千円
  地滑り調査やボーリング調査など今後の本格的な復旧に向けた調査・設計や応急復旧工事の実施に要する経費を追加
- 予備費…7,000万円
  災害対応など今後の不測の事態への備えとして増額

PICK UP 2

議案第64号　専決処分につき承認を求めることについて

全員賛成で承認しました。

概　要

令和８年７月７日に信楽町長野（ハイランド地区）で発生した土砂災害について、災害救助法の適用が決定された。災害救助法に基づき、避難所の設置・運営や被災者への応急仮設住宅の実施及び避難情報発令地域から避難されている世帯に対する生活支援金の支給など緊急的に必要となる経費について、令和８年７月31日付で専決処分を行った。

補正予算額　5,133万1千円

【歳入予算の補正】

- 県支出金…3,043万8千円
  - ・災害救助対策費負担金：2,841万3千円
  - ・転居支援事業費補助金：202万5千円
- 基金繰入金…2,089万3千円

【歳出予算の補正】

- 災害救助法適用事業…2,841万3千円
  避難所の設置・運営及び応急仮設住宅の提供に要する経費を追加
- 警報システム警備事業…516万8千円
  不在となる被災者の住宅へ警報システム設置及び異常感知時の警備員派遣に要する経費を追加
- 応急仮設住宅の駐車場借上経費…120万円
  災害救済法の対象とならない民間賃貸住宅の応急仮設住宅に係る駐車場借上に要する経費を追加
- 転居支援事業補助…405万円
  応急仮設住宅等への転居費用を補助するための経費を追加
- こうか避難生活支援金…1,250万円
  避難生活の負担軽減、早期の生活再建を図るため、避難情報発令区域から避難されている世帯に対し、支援金を支給するための経費を追加



PICK UP 3

議案第66号　令和7年度甲賀市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて

歳入決算額　87億4,440万円8,514円
歳出決算額　86億4,267万円7,319円

賛成多数で認定しました。

質疑応答

Q 単年度収支が3,723万7,000円プラスになったが、前年度や前々年度の大幅赤字からの黒字になった要因は。

A 単年度収支が黒字となった主な要因は、保険料率の引き上げに加え、想定を上回る所得の伸びにより、保険料収入が見込み以上に増加したためである。世帯数や被保険者数、資格の加入・喪失の状況は前年度と大きな差はなかった。
一方、令和７年度保険料を算定した時点では、令和５年度の所得状況を基に見込んでいたため、その後の所得の伸びを十分に見込めず、結果として保険料収入が想定を上回ったものである。

反対討論　２年連続で国保税が引き上げられた。特に、所得のない方は均等割・平等割の負担が大きく、必要な減免制度の活用や国保税の設定のあり方を検討すべきである。令和９年度からの国保税統一により負担増も懸念されるため、加入者が困らないための対策を令和９年度予算に盛り込むことを求める。

賛成討論　被保険者の減少や医療費の増加など厳しい状況の中、必要な給付を適切に行い、安定した制度運営に努めたことを評価する。今後は、被保険者の負担に配慮しつつ、特定健診や重症化予防による医療費抑制を進めることと今後のさらなる改善を求めつつ、認定に賛成する。

PICK UP 4

議案第67号　令和7年度甲賀市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて

歳入決算額　27億　941万円4,418円
歳出決算額　26億8,535万円6,191円

賛成多数で認定しました。

質疑応答

Q 保険料の収納率、特に過年度分が改善した要因は何か。

A 収納率向上のため、75歳到達者などに口座振替を案内している。また、所得や預金、年金の状況を調査し、滞納状況の把握に努めている。

反対討論　高齢者の増加や医療費の伸びに伴い保険料が上がる一方、約半数の方が軽減措置を受けていることからも、保険料負担の重さがうかがえる。広域連合には基金もあることから、加入者の負担軽減をさらに進める必要がある。また、健康で長生きするためには、疾病の早期発見・重症化予防が重要である。75歳以上の健康診査に加え、人間ドック助成についても、実現を求める。これらの点について、広域連合にも積極的に声を上げることを求め、本決算の認定に反対。

賛成討論　令和7年度末の被保険者数は14,919人と増加する中、低所得者に対する保険料軽減措置も適切に講じられていることを確認した。また、保険料収納率は現年度分が99.82％と高い水準を維持し、過年度分も前年度から大きく改善している。現行制度のもとで、市が担うべき事務を適正に執行し、適切な制度運営に努めたものと判断し、本決算の認定に賛成。

PICK UP 5 議案第78号 甲賀市まちづくり基本条例の一部を改正する条例の制定について

全員賛成で可決しました。

【改正の概要】

住民自治の促進と目指すまちづくりの明確化に向け、条例の一部改正および追記を行う。主な変更点は、子どもの権利の明記(第８条)、多文化共生の環境整備(第10条)、「自治振興会」から「まちづくり協議会」への改称と役割(第18条)、中間支援体制の強化(第20条)、条例見直し時期の指定(第31条)の５点。施行日は令和8年12月1日とし、関連条例の改正も併せて実施する。

質疑応答

Q 中間支援組織とは具体的に何を指し、どのように体制を強化するのか？

A まちづくり活動センター「まるーむ」等を想定。単なる「貸し館」ではなく、相談業務や財政支援、他団体との繋ぎ役(社会福祉協議会や商工会等への橋渡し)といった機能を条例上に明確に位置づけ、専門性を高めて支援体制を強化する。

PICK UP 6 議案第72号 令和７年度甲賀市診療所事業会計決算の認定を求めることについて

全員賛成で認定しました。

【経営概要】

みなくち診療所は令和6年4月から指定管理者制度(利用料金制)を導入し、医療法人メディカル甲賀のもと休日一次医療や在宅医療・介護連携等を推進している。 令和7年度は日曜・祝日の内科診療や施設管理を行い、広報の継続等により外来延べ患者数は2,385人(前年度比134.5%増)と大幅増加した。 さらに提案事業として5月から訪問・平日診療を開始し、緊急時の在宅医療待機体制の構築・運営も実施した。

質疑応答

Q 市外からの利用状況はどうか。

A 市内が約8割で、市外からも湖南市123人、県内296人、県外72人が利用。

Q 医師の確保はどのようにしているか。

A みなくち診療所では、医師会や甲賀病院の医師が輪番で休日診療を担当。また開業医と勤務医の双方が診療に協力している。

PICK UP 7 議案第69号 令和7年度野洲川基幹水利施設管理事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて

全員賛成で認定しました。

【事業概要】

国営で造成された基幹水利施設である「野洲川ダム」及び「水口頭首工」の適正な維持管理を図るため、負担金並びに補助金収入により、施設の適正管理に努めた。

質疑応答

Q 県営事業になったことで市にどのようなメリットがあるのか。

A 県営事業にすることで、国・県の補助金を活用できるほか、市の事務負担や一般財源からの持ち出しを減らせる。そのため、野洲川基幹水利施設管理事業特別会計の事業費も減少している。

９月定例会議決結果

■全員賛成で承認・認定・適任・可決したもの

	番　号	提案者	件　名
専決	議案第63号	市長	専決処分につき承認を求めることについて
	議案第64号	市長	専決処分につき承認を求めることについて
決算認定	議案第69号	市長	令和７年度野洲川基幹水利施設管理事業特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて
	議案第70号	市長	令和７年度甲賀市病院事業会計決算の認定を求めることについて
	議案第71号	市長	令和７年度甲賀市水道事業会計決算の認定を求めることについて
	議案第72号	市長	令和７年度甲賀市診療所事業会計決算の認定を求めることについて
	議案第73号	市長	令和７年度甲賀市下水道事業会計決算の認定を求めることについて
人事	議案第74号～77号	市長	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
条例改正	議案第78号	市長	甲賀市まちづくり基本条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第79号	市長	甲賀市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例及び甲賀市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第80号	市長	甲賀市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第81号	市長	甲賀市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について
	議案第82号	市長	甲賀市勤労福祉会館条例の一部を改正する条例の制定について
補正予算	議案第83号	市長	令和８年度甲賀市一般会計補正予算（第５号）
	議案第84号	市長	令和８年度甲賀市国民健康保険特別会計補正予算（第１号）
	議案第85号	市長	令和８年度甲賀市後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）
	議案第86号	市長	令和８年度甲賀市介護保険特別会計補正予算（第１号）
意見書	意見書案第18号	西村	特定外来生物「クビアカツヤカミキリ」の更なる対策強化を求める意見書の提出について
	意見書案第19号	委員会	オウム真理教（アレフ・ひかりの輪・山田らの集団）に対する観察処分の期間更新を求める意見書の提出について

■賛否の分かれた議決結果

議案等の名称	提案者	討論		会派名																								結果
		反対	賛成	凛風会							瑞誠の会							共産党			公明党		無会派					
				古賀 友康	出口 雅之	西田 忠	瀬古 幾司	西村 慧	橋本 恒典	谷永 兼二	冨増 力章	北田 麗子	中島 裕介	奥村 則夫	小倉 剛	田中 喜克	西山 実	岡田 重美	山岡 光広	木村 眞雄	堀 郁子	若狭 健太	長 源一	村木慶太郎	福井 進	糸目 仁樹		
令和7年度甲賀市一般会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	市長	西山	田中	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○		認定
令和7年度甲賀市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	市長	山岡	木村	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○		認定
令和7年度甲賀市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	市長	山岡	北田	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○		認定
令和7年度甲賀市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定を求めることについて	市長	山岡	瀬古	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○		認定
化学物質過敏症に関する対策強化を求める意見書の提出について	木村	中島	堀	○	○	○	○	○	○	○	欠	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●		可決
「防災庁」発足を見据えた地方自治体との連携強化および防災体制の抜本的強化を求める意見書の提出について	堀	北田	木村	○	○	○	○	○	○	○	欠	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	●		可決
日本国憲法を守り、対話と包摂の平和外交を求める意見書の提出について	西山	小倉・出口	岡田	●	●	●	●	●	●	●	欠	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	●	●	●	○	●		否決
トランプ政権によるICC所長に対する「制裁」の撤回を求める意見書の提出について	山岡	奥村・西田	西山	●	●	●	●	●	●	●	欠	●	●	●	●	●	○	○	○	●	●	○	●	●	○	●		否決
多文化共生のための社会基盤整備を求める意見書の提出について	岡田	小倉	山岡	○	○	○	○	○	○	○	欠	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	●	●	○	●		可決
甲賀市議会議員の政治倫理及び関係条例等の遵守に関する決議について	瀬古	—	—	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	棄		可決

○･･･賛成、●･･･反対、棄…棄権　　※戎脇 浩議員は、議長のため採決に加わらない